



2025年度 OPEN CAMPUS

◆日時 6月12日（木）13:00～16:00

◆場所 1F 多目的ホール

対面&ZOOM ハイブリッド開催
申込〆切 6月10日（火）17:00

内 容

◆ 全体説明（13:00～13:45）

対面&ZOOM

- コース概要・カリキュラム・奨学金等の紹介
- 大学院受験対策講座

◆ 修了生・在校生との交流会（13:45～14:30）

対面&ZOOM

➢ 体験談

高度実践看護コース修了生 碓定 永里雅さん（兵庫県立こども病院）
実践リーダーコース修了生 下田明美さん（姫路赤十字病院・副看護部長）
研究コース修了生 栗村 健司さん（兵庫県立大学大学院看護学研究科博士後期課程）

➢ 博士前期課程・博士後期課程の在校生との交流

学生生活・科目・仕事との両立等 お気軽にお尋ねください。

◆ 公開講義（14:40～16:10）

対面のみ

- 老人看護学領域「老年健康生活評価論」
- 成人看護学領域「慢性治療看護演習Ⅰ」

◆ 個別相談（14:40～16:00）

対面&ZOOM

希望する専門領域の教員が相談に応じます。

※上記以外の時間をご希望の場合は担当教員とご相談ください。
※Zoom参加の場合：申込時にZoom対応希望とご記入ください。



※各コース・領域の詳細や教員については、大学院HPをご覧ください。

<https://www.u-hyogo.ac.jp/cnas/graduate/index.html>

看護学研究科の特徴

伝統と実績

- ・1997年 修士課程設置（本学の前身である兵庫県立看護大学大学院看護学研究科）
- ・専門看護師、看護管理者、看護教育者を多数育成
- ・全国の専門看護師登録者3,473名の内、246名が本学の修了生（2024年12月現在）
- ・1999年 博士後期課程設置 博士号（看護学）授与 70名が各方面で活躍しています。

博士前期課程のコース・災害看護グローバルリーダーコース〈前後期5年一貫〉

高度実践看護コース

複雑高度な課題を解決するための看護を探究するために、理論的・科学的根拠と共に専門看護師としての役割機能を開発する諸理論・方法を学びます。

＜専門領域＞ がん看護学 母性看護学 小児看護学 精神看護学 成人看護学 老人看護学
在宅看護学 クリティカルケア看護学

研究コース

対象者が直面する健康問題や看護の課題に関連する知識を幅広く学び、課題解決に向けて研究的に取り組む能力を修得する事を目指します。

＜専門領域＞ 看護生体機能学 生活機能看護学 環境看護学 がん看護学 母性看護学
小児看護学 精神看護学 成人看護学 老人看護学 在宅看護学 組織看護学
地域看護学 クリティカルケア看護学

災害看護グローバルリーダーコース※博士前期・後期5年一貫コース

保健・医療・福祉・教育等の多様な現場における看護実践の中で、問題意識を持ち、変化を起こしたいと考えている意欲ある専門職者が、実践の場でリーダーシップを発揮するために必要な能力を修得することを目指します。

＜専門領域＞ 組織看護学 地域看護学 学校保健学 看護情報学

実践リーダーコース 土曜日・夜間および長期休業期間に開講

2014年度より5大学が共同で実施していた大学院共同災害看護学専攻・災害看護グローバルリーダー 養成プログラムに替わり、**2021年度からは本学独自のプログラムとして兵庫県立大学大学院看護学専攻災害看護グローバルリーダーコースがスタートしました。**“グローバルな視点を備えた高度な災害看護学の専門知識を有する災害看護グローバルリーダーの養成”という使命を引き継ぎ、学際性・国際性を強化し、看護学を基盤に減災復興の制度・政策へ柔軟かつ積極的に参画しリーダーシップを発揮する人材の養成を目指します。

博士後期課程のコース

国内外の看護学の分野において広い視野のもと、自立して看護学を探究できる様に、豊かな学識を基盤とした創造性に富む高度な研究能力を習得します。

＜専門領域＞ 治療看護学 看護生体機能学 生活機能看護学 環境看護学 母性看護学
精神看護学 成人看護学 老人看護学 組織看護学 在宅看護学 災害看護学

臨床・教育で
活躍する
専門看護師

研究的思考を持つ
実践家

次世代の
看護リーダー

◆お申込み

以下のURLもしくは、右記のQRコードよりお申し込みください。

<https://x.gd/zLLRX>

◆お問い合わせ先

兵庫県立大学 明石看護キャンパス学務課（担当：河田）

〒673-8588 明石市北王子町13-71

TEL: 078-925-9404



当日の集合場所やZoomによる入室方法については、
お申し込み後に個別にご案内させていただきます。